



## 製品安全データシート

### 1. 化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
改訂 平成21年12月4日

化学物質等のコード : 1650-1736

化学物質等の名称 : タングステン酸カリウム

### 2. 危険有害性の要約

分類の名称; 分類基準に該当しない  
危険性; 不燃性であり、通常の取扱いにおいて危険性は低い。  
有害性; 吸入又は経口摂取すれば有害である。眼、皮膚、粘膜に接触すると刺激作用がある。長期暴露により不快感、吐き気、頭痛等が起こる恐れがある。  
環境影響; データなし

### 3. 組成、成分情報

化学名 タングステン酸カリウム  
別名: タングステン(VI)酸カリウム  
含有量 97 %  
化学式・分子量  $K_2WO_4 = 326.05$   
化審法公示番号 1-1105  
CAS No. 7790-60-5  
危険有害成分 タングステン酸カリウム

### 4. 応急処置

目に入った場合; 直ちに多量の水で15分以上洗い流す。異常があれば医師の手当を受ける。  
皮膚に付いた場合; 多量の水で石鹸を用いて洗う。炎症を生じた時は医師の手当を受ける。  
吸入した場合; 新鮮な空気のある場所に移し、充分にうがいをさせる。症状があるときは、医師の手当を受ける。  
誤飲した場合; 大量の水を飲ませ、吐かせる。異常があれば医師の手当を受ける。

### 5. 火災時の処置

消火方法; 本品は不燃性である。周辺火災時、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。  
消火剤; 水、泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素、砂など  
周辺火災に適した消化剤を使用する。

### 6. 漏出時の措置

掃き集めて回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。  
この場合、濃厚な廃液が河川等に排出しないように注意する。

### 7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い  
・吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。  
・取扱い場所には局所排気装置を設置する。使用後は容器を密栓する。  
・漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。  
・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。  
保管  
・容器は直射日光を避け、なるべく涼しい場所に貯蔵し、密閉して、空気との接触を避ける。

### 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 作業環境評価基準; 設定されていない  
許容濃度 日本産業衛生学会勧告値; 設定されていない  
ACGIH (TLV); 設定されていない  
OSHA (PEL); 設定されていない  
設備対策

・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。  
・取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具  
防塵マスク, 保護眼鏡, 保護手袋, 等

---

9.物理的及び化学的性質

外観 白色結晶性粉末  
蒸気比重 データなし  
臭気 データなし  
蒸気圧 データなし  
沸点 データなし  
比重 3.12  
融点 921  
溶解度 水に易溶  
エタノールに不溶

---

10.安定性及び反応性

引火点 不燃性  
爆発範囲 不燃性  
発火点 不燃性  
安定性・反応性 吸湿性が強い。  
通常の取扱条件で安定。

---

11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性 データなし  
刺激性 データなし  
変異原性 データなし  
がん原性 データなし  
慢性毒性 データなし

---

12.環境影響情報

魚毒性 データなし  
残留性/分解性 データなし  
生体蓄積性 データなし

---

13.廃棄上の注意

都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

---

14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。  
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。  
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)  
輸送に関する国際規制  
陸上輸送 : 規制なし  
海上輸送 : 規制なし  
航空輸送 : 規制なし  
国連分類 : 非該当  
国連番号 : 非該当  
海洋汚染物質 : 非該当

---

15.適用法令

労働安全衛生法 : 法第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物  
No.337  
化学物質管理促進法(PRTR法) : 非該当  
消防法 : 非該当  
毒物及び劇物取締法 : 非該当  
船舶安全法(危規則) : 非該当  
航空法 : 非該当

---

16.その他の情報

参考文献  
化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共同出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。